





…なんて
邪な空間なの…

今救い出します
からね

アリシア！



あらあら…

随分と
活きの良いコが
迷い込んで
来たわね…

シューウッ… うっ…

人並外れた力…

いや…

チキチキ…

そもそも
人間ではない…？

興味深いわ

強大な気配…

彼女がこの
空間の主…

…アリシアは
どこですか？



...

アリシアちゃん
のお友達...?

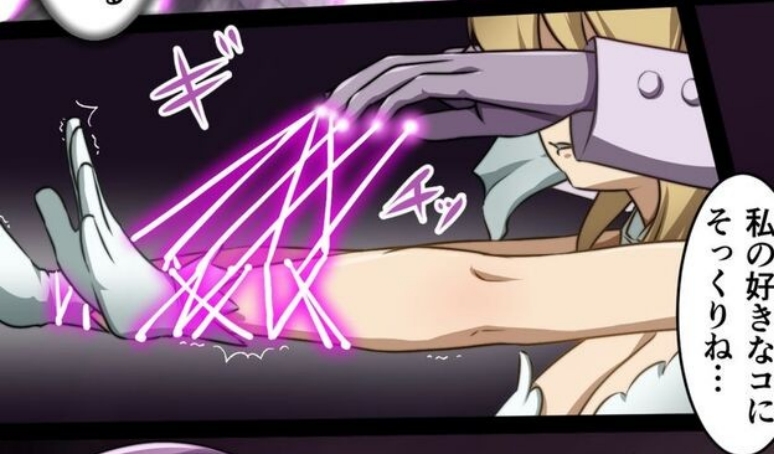
彼女なら...

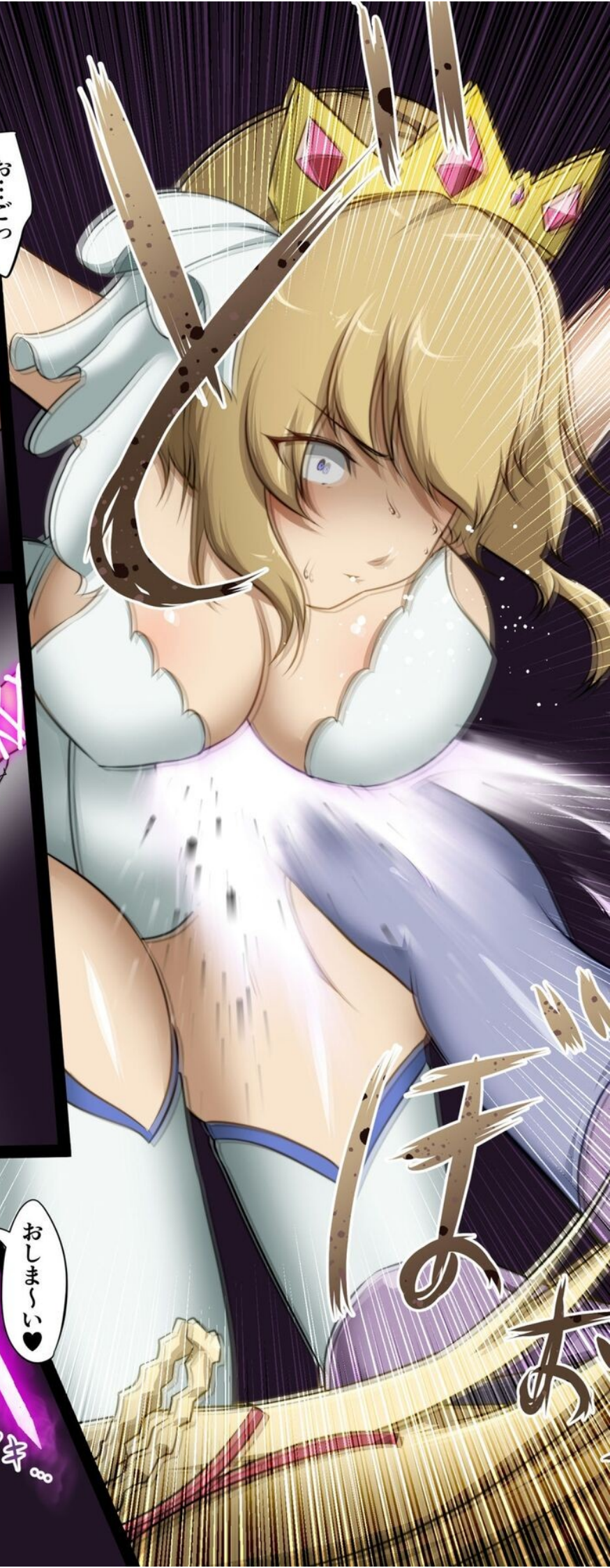
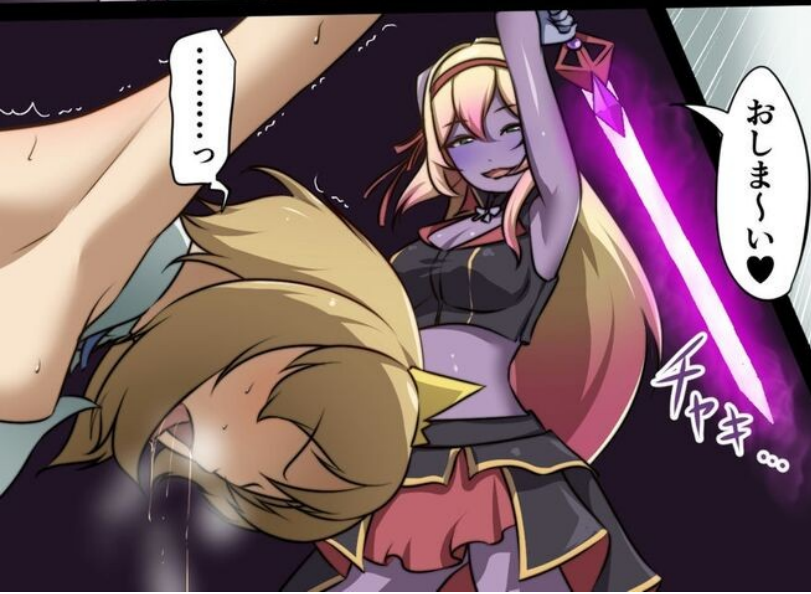
そこよ

さっ

ばっ
っ!
!?

く...っ







うた...

う...

与える苦痛は
最小限...

はい...♡

...え？

もう十分よ

アリシアちゃん...

あなたももう
魔の者なんだから

たくさん
気持ちよくして...

魔力を
頂きましょう

そこまで

ビ

タッ





ふふ...

思ったとおり

良質な魔力ね...

解析し甲斐がありそう...

キュウウ...



あなたの胸の奥底には

清く気高い意志がかすかに残っている...

私には見えています...

私はそれを辿ってここまで来たのです!

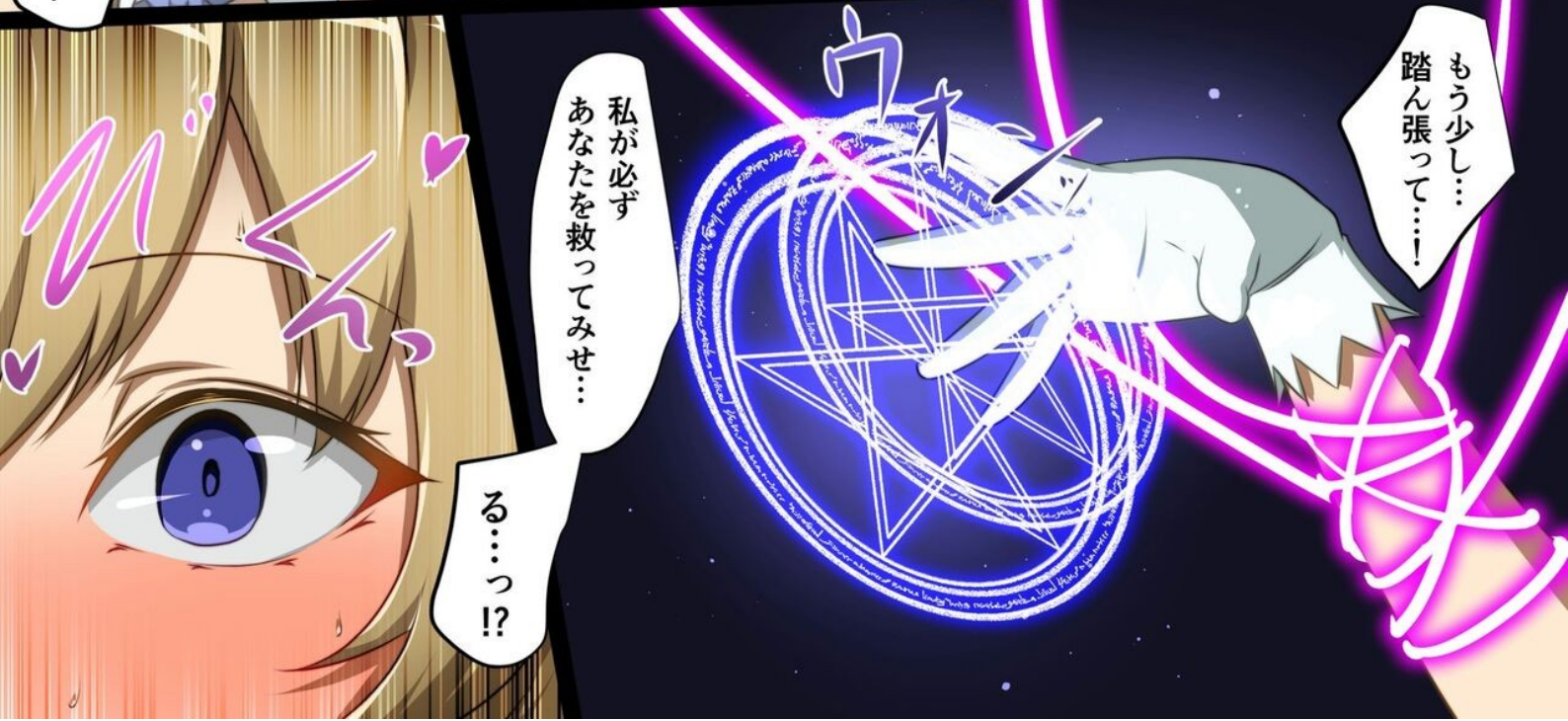
アリ...シア...

はあ...ん♡

おい...し...♡

ひゅん♡

ひゅん♡



もう少し... 踏ん張って...!

私が必ず あなたを救ってみせ...

る...っ!?



…え？

…あ♡

いったい…
なに…が…



さっき怪我の
治療ついでに

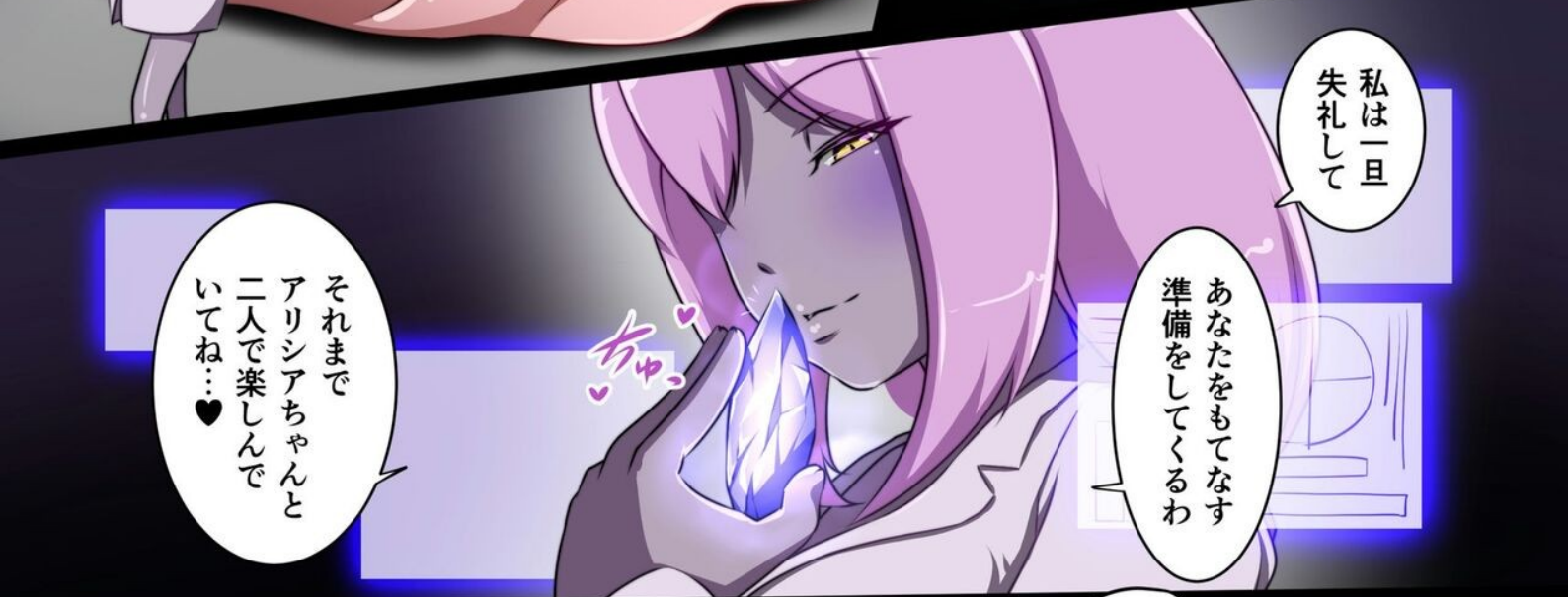
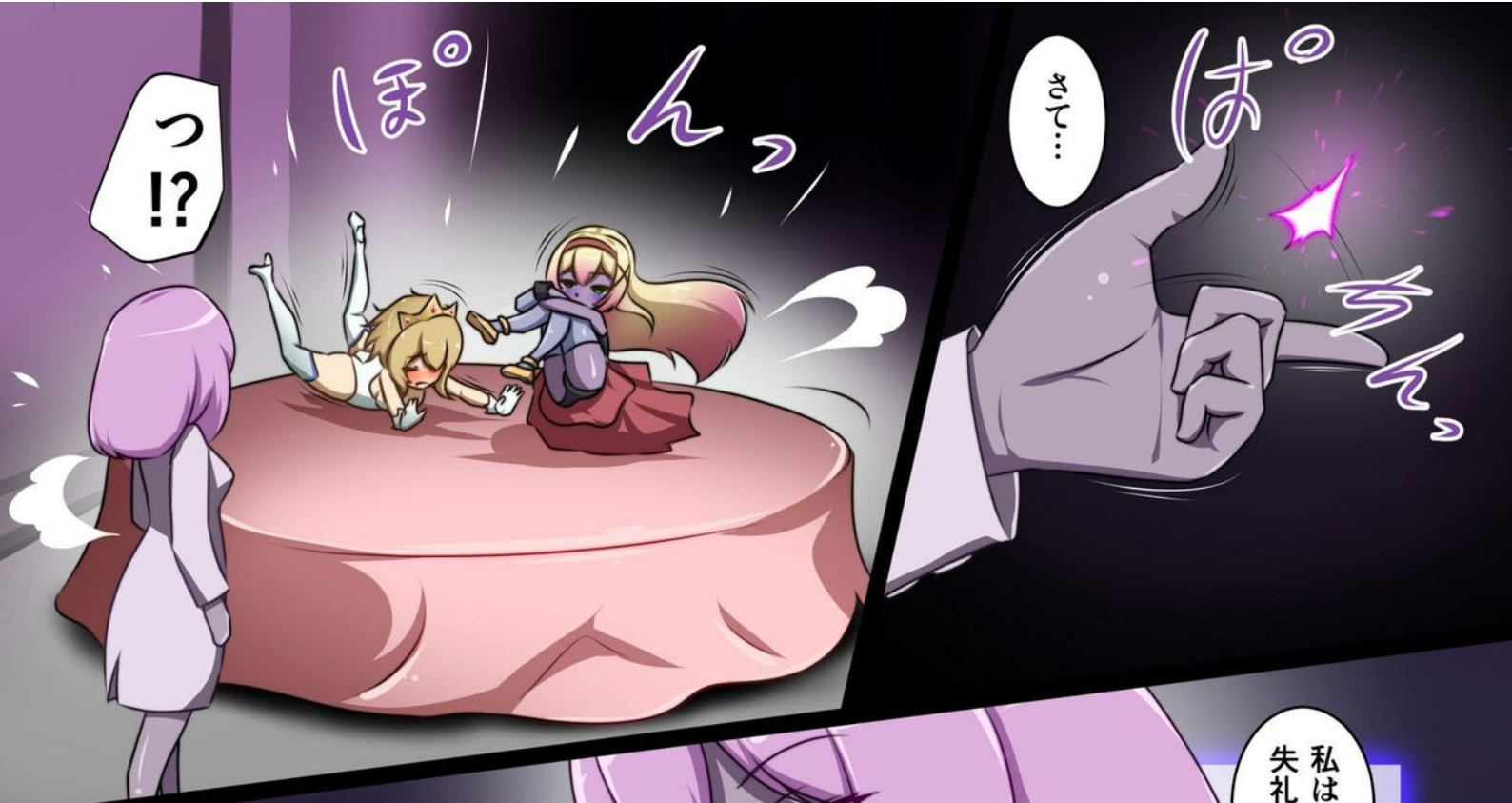
あなたの身体を
いじらせて
もらったわ…



あなたの使う
魔法が全て

自身へ向けた催淫魔法に
変換されるようにね…♡







あっ♡

あんっ♡

だめ…えっ♡

ごめんなさい

ふふっ

目の前で
お尻を振ってるから
いじって欲しいのかと…

あんっ♡

嫌なら逃げても
いいのよ?

あぁっ♡

だめ…っ
感じすぎて…
動けないっ

あ



拒否してる割には
簡単にイクのね...

意地悪されて
悦ぶ変態さん
なのかしら?

な...っ

ちが...

ばっ



もう...っ

やめなさいっ

...あ

あらら...

あぁあぁあぁ



ふふっ

自滅...♡

変態じゃない
なら...

自身の状態異常を
忘れるお馬鹿さん?

それとも...

魔法以外の戦い方を
知らない無能?





お馬鹿で
無能で...

あ
:
~

こんなに
はしたない
声をあげて

喘ぎ乱れる
品のカケラもない
あなたが女神?

これは...
彼女の卑劣な
魔法のせいであ...



卑劣…?

そんなことない…

私は今…
とても幸せよ

カディラ様は
私のしがらみを
全て取り去って
くれた…

そして
与えてくれたの
極上の快楽と…



それを無限に
味わうことができる…

苦痛も疲労も感じない
ステキなカラダ…♡

いけませんっ!

これ以上
魔に吞まれては…!

元に戻れなく
なってしまう!

戻る必要
なんてない

あなたもすぐに
理解できるわ

あっ



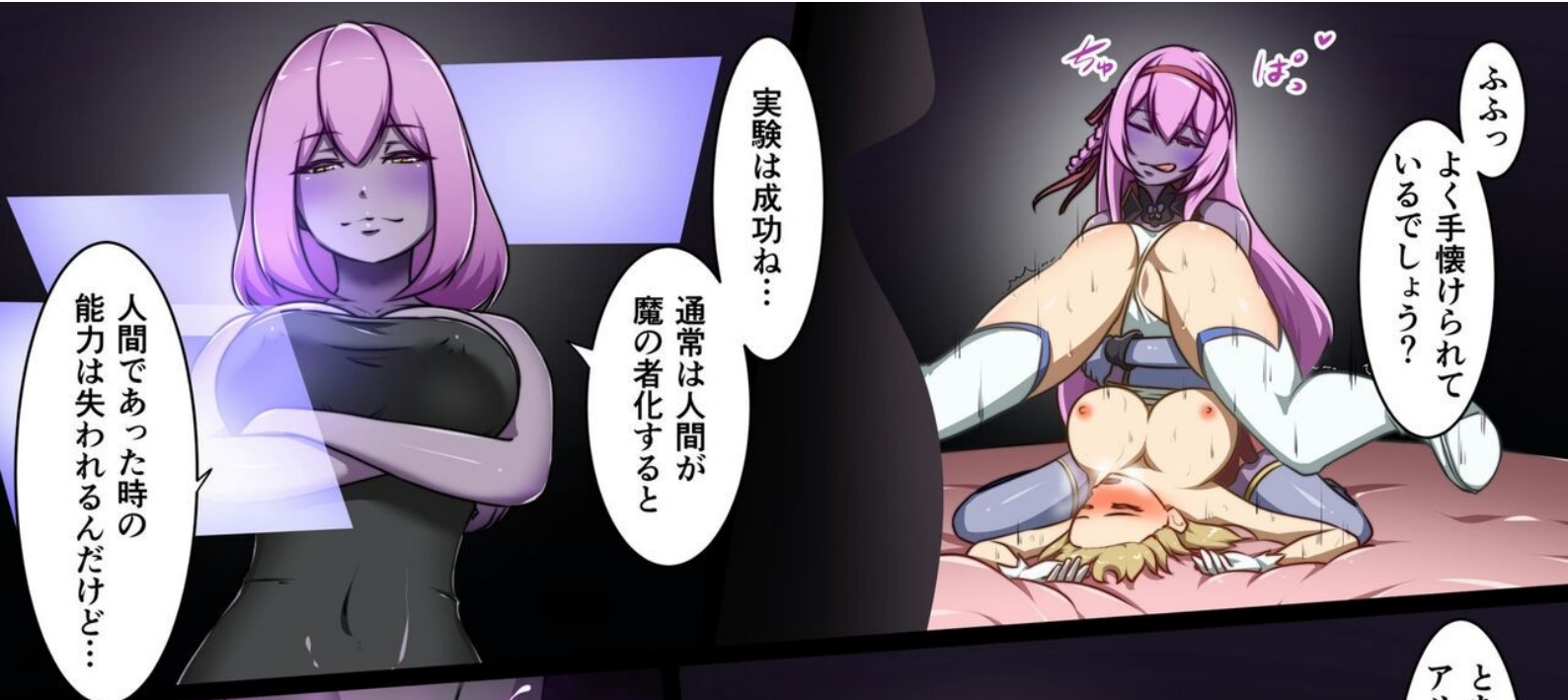
アリシア…



すぐに快楽で
満たされるから…♡

人間でなくなる
恐怖や喪失感は
ほんの一瞬…





実験は成功ね…

通常は人間が
魔の者化すると

人間であった時の
能力は失われるんだけど…



ふふっ

よく手懐けられて
いるでしょう？



既にああなたの身体にも
処置を施してある…



とある処置を施した
アリシアちゃんは

自我や記憶その他
能力を保持したまま
魔の者化できた…



感じるでしょう？

快楽で
魔力と抵抗力を
失うたびに

身体が蝕まれて
いくのが…



私は採取した魔力を
解析することで

対象の身体に
干渉して

性感や体の動きを
操作できるの

人間のアリシアちゃんも
能力を使うまでもなく
堕とせちゃったけど...

耳感度↑↑

身体が...
動かな...

クリトリス感度↑↑

乳首感度↑↑

女神様を堕とすには
この程度じゃ
足りないわよね...?

もっともっと
気持ちよくして
あげなきゃ...♡

まだ...
気持ちよく
なるの...!?

脳が...
溶けちゃう...♡

「性感帯付与」

ウィークメーカー

ふふ…っ
似合っているわよ

これから魔に堕ちる
あなたにはぴったりの
恰好ね…

付与された
性感帯の感度は

むきたての
クリトリスくらい
かしら…

まさか
これを…

いや…っ
やめ…

全身の感度を
引き上げられて

性感帯を
追加されて

それ全てを
同時に無抵抗で
責められても

屈したくない…!

あなたは快楽には
屈しないのよね?

だけど

逆転の芽が
全く見えない…

あと数十発くらい
平気よね?

女神様だもの…

…ふふっ
出しちゃったけど…

うあ
あああ

いつまで...

耐えたら
いいの？

ガクガクッ

ビクビクッ

希望がないのに

快楽に抗い
続けるの...

辛すぎる...

あゝ

気が...
狂いそう...



…すぐに音を上げると
思っていたけど…
大したものね…

あなたの勝ちよ…

…へ？

私の目的は
自我を保持したまま
魔の者化すること

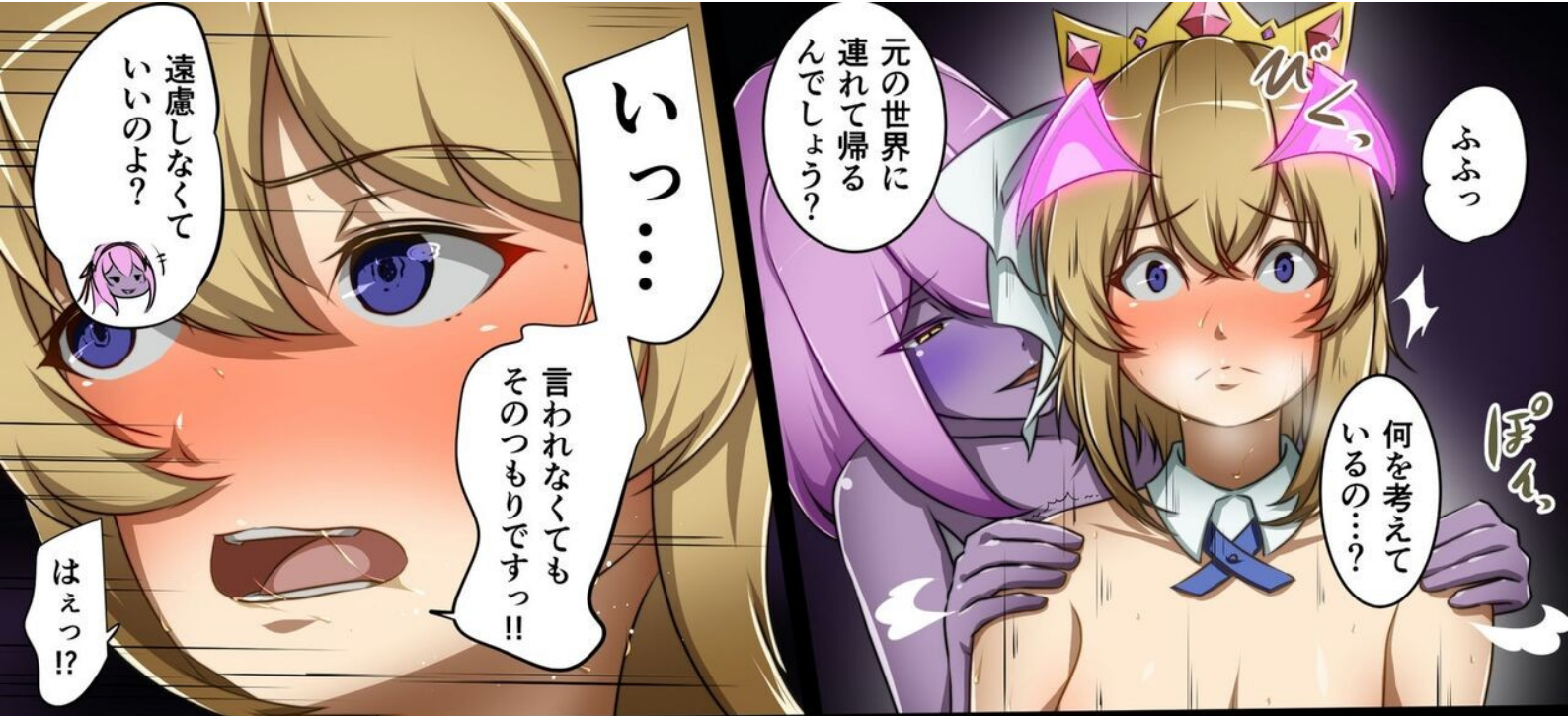
そのためには
自らの意志で
堕ちる必要が
あるの…

心が壊れる寸前まで
抗い続けたあなたに…

私はこれ以上
手出しできない

アリシアちゃんも
あなたの好きなように
していいわ

す…
好きなように…



いつ...

言われなくても
そのつもりですっ!!

遠慮しないで
いいのよ?

はえっ!?

元の世界に
連れて帰る
んでしょう?

ふふっ

何を考えて
いるの...?

ぽん



私も私の為
がんばってくれた
あなたにお礼がしたいわ...

最後に私を使って
スッキリして
帰りましょ...♡

あれだけの快楽を
耐え抜いたあなたなら

あと1回
楽しむくらい
なんてこと
ないでしょう?

そっか...
堕ちなきゃいいんだ...

...あなたが
そういうなら...

あと...少しだけ...

あっ♡

はっ♡

ぬちゅっ♡

ぬちゅっ♡



ああん♡

助けにきたはずの
女神サマに

ばん♡

あん♡

ばん♡

ばん♡

ばん♡

なっ!!

メチャクチャに
犯されるう♡

あ♡

あ♡

犯すなんて…
人間きの悪い…

ん♡

これは…
合意の上…
でしょう…!!

ふふっ

真面目ねえ

そういう設定の方が
燃えるじゃない♡

あう…
も…もう

出ちゃ…くっ♡



ばん♡

ばん♡

ばん♡

びるるん♡



あ…これ…

まず…い…っ

心は壊れて
なかったけど…

ばん

ばちゃん

頭の中はすっかり
蕩け切っていた
みたいね…

腰…止まらない…

ずっと我慢して
いたんだもの…

一回で済むわけ
ないじゃない

満たされるまで
止まらないわ…

はげし

人よ

ばちゃん

そして
満たされる頃には
もう…

あなたは私の
お友達…

はあ

あ



…気分はどう？

ルナリアちゃん

…あはっ

……

いあ。

最高です…

カティラ様



こんにちは

十色ちゃん♡

!?

ふふっ

驚いた?

……っ

私が正面から
挑んでくるなんて

珍しいものね…

新しいお友達を
紹介しにきたの…

みんなで
遊びましょ…♡

つづく…?









カディラ(戦闘形態)

魔力を分析・干渉する能力が
使えなくなる代わりに
戦闘能力が跳ね上がる

研究の一環で自身の体に
様々なモンスターの細胞を
取り込んでおり、多彩な能力を
もつ

